



名取が丘校だより NO. 10

宮城県立名取支援学校名取が丘校

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

2021年の幕開けです。今年の干支は丑（牛）です。牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活には欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また、丑年は「先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年」とも言われています。依然として新型コロナウイルス感染症が蔓延し、いろいろな面で我慢が強いられる生活が続いていますが、地道に突き進むことで新たな発展へと繋げる年にしていきたいです。



1月、2月の行事



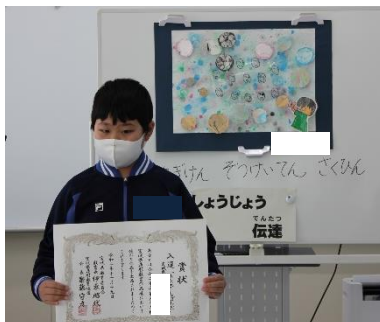
【1月】

- 1月 8日（金） 通常授業 （給食あり 14:30下校）
- 1月11日（月） 成人の日
- 1月13日（水） 身体計測
- 1月15日（金） 避難訓練 *今回の訓練は、名取が丘校単独の訓練になります。
- 1月25日（月）～29日（金） 給食週間

【2月】

- 2月 2日（月）～ 5日（金） 教育面談（給食あり 13:30下校）
- 2月10日（水） 体重測定
- 2月11日（木） 建国記念の日
- 2月15日（月） 新入生関係機関引き継ぎ（給食あり 13:00下校）
- 2月16日（火） 入学説明会 （給食あり 13:30下校）
- 2月18日（木） 不二小合同放送避難訓練
- 2月23日（火） 天皇誕生日

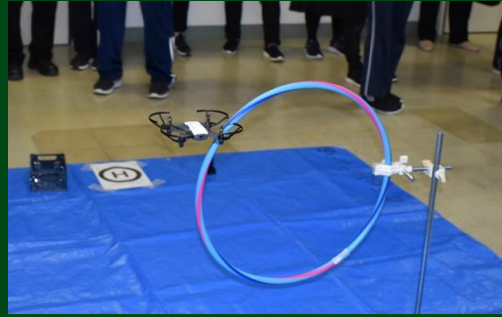
宮城県造形作品展に作品を出展しました。4年児童 作品名「みんなでしゃぼん玉」



しゃぼん玉で遊んだ思い出を表現しました。絵の具を混ぜて吹いたしゃぼん玉で着色したり、しゃぼん玉をマーブリングで表現したりしました。

本年度の努力事項について (2) 専門性の向上と働き方の見直しについて

○プログラミング教育研修会について



11月30日(月) ICT教育を積極的に導入している仙台城南高等学校の教員2名を講師に招き、不二が丘小学校と合同で教職員の「プログラミング研修会」を行いました。

プログラミング教育は、コンピューターが情報を処理するためのプログラムを設計することで、論理的な思考力・創造力を身に付けることを目的としています。

研修会では、ドローンを使って、命令系統にしたがったプログラムを作成し、ドローンを飛ばせてみる実技研修を行いました。スイッチを押すと、着陸・離陸したり、左右に旋回したりするドローンの動きに教職員から驚きと喜びの声が上がりました。このような学習の楽しさを児童にも味わわせていきたいと思ひます。

12月のアルバム 12月11日(金)授業参観 ミニ学習発表会「森へ行こう」

①わくわくチームによる「リトミック」



②うきうきチームによる「運動」



③「かっこう」の合奏 1年1組, 2年1組, 4年1組



④「かっこう」の合奏 1年2組, 2年2組



授業参観としてミニ学習発表会を行いました。こびとに扮した子供たちが「リトミック」「運動」のそれぞれのチームに分かれて、いろいろな表現活動に挑戦しました。演技する場所が保護者席と近かったため、子供たちは、いつもより緊張感をもちながらの演技となりましたが、練習の成果を十分に出し切った児童が多かったです。表現する楽しさを味わったことで、また一つ大きな成長を遂げることができました。保護者の皆様のご協力にも感謝いたします。